

蕨 9 広報WARABI

2014/平成26年
わらび・760

- 平成26年9月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 8月1日現在人口：72,344人 前月比 -24人
男 36,710人 女 35,634人
世帯数：35,992
人口密度：14,185人/km²



かけがえない一生の宝物 言葉の壁を越え育んだ友情

未来を担う青少年が国や文化の違いを越え、寝食をともにする国際青少年キャンプ。今年は8月17日～20日に信濃わらび山荘(長野県川上村)を主会場に開催されました。期間中、スポーツや文化交流を通じて青少年が築いたものは、確かな友情と色あせない思い出でした。

～今月の特集～

- いきいき高齢者特集
- ふれあい交流給食

このまちで見つけた 私の生きがい、 やりがい

人生経験豊かな高齢者の皆さんの笑顔は、まち中を明るく元気にしてくれます。
今月は高齢者特集です。2、3分では、地域でいきいきと暮らす3人を紹介します。

児童館支えるボランティア

取材当日も、館内には「次は柵を塗り直しましょうか」と提案する野坂さんの明るい声が響きわたっていました。



触れ合いが喜びに

さんは、北町児童館などで、傷んだ箇所は、繕のほかに、必要に応じて手作りの製品の寄附もしてくださっています。これまでに製作したのには、テーブルや棚、オリジナルの遊具や楽器など。

HIDEAKI NOSAKA

やりがい

生

まれ育った蔵に恩返ししたいと思ったのがきっかけでした。そう語るのには、日曜大工のボランティアに取り組み野坂英昭さんです。かつて時計や眼鏡の販売・修理の会社を営んでいた野坂

子どもたちの 喜ぶ顔が原動力です

野坂 英昭さん
錦町4丁目・73歳



地域の交通安全願い30年

街頭での啓発活動



「子どもたちから『交通安全のおばあちゃん』と、声をかけてもらっているのがうれしいんです」と、活力の源を教えてくださいました。

AIKO KITANI

統計調査員を長年務めた功績が評価され、藍綬褒章を授与されるなど、地域に多大な貢献をしてきた木谷さん。交通安全キャンペーンでの啓発活動や交通安全教室、高齢者世帯への訪問といった取り組みで、まちの安全を支える母の会では、塚越支部長として人望を集めています。そんな木谷さんの自宅では、活動のない日にも会員どうしの会話に花が咲いています。こうした楽しい交流も元気の秘訣の一つのこと。活動についても、「皆さんに支えてもらっているから、大変だと思っただけではありませんよ」と、胸を張ります。

蔵

は自転車事故の割合が高いから交通ルールやマナーをしっかり守ってほしい」と呼びかけるのは、蔵市交通安全母の会（以下・母の会）の一員として精力的に活動する木谷愛子さんです。

「交通安全の おばあちゃん」と、 声をかけてくださいね

木谷 愛子さん
塚越3丁目・82歳



みんなに愛される公園に

も国も越えた交流ができるんです」と、目を細めます。こうした笑顔が愛される公園づくりの原点なのかもしれません。



心をつなぐ
清掃活動

分たちのまぢや公園は自分たちできれいにする」という思いの下、自主管理団体・蔵市民公園をきれいにする会が発足。同時に千葉さ

90

歳にして、クラウンドゴルフにピアノやドラムの演奏、写真と、多彩な趣味を持つ千葉馨さん。昭和60年から蔵で暮らすなかで、平成5年に蔵市民公園が全面オープンしました。5年後、「自

ごみがなくなるまで 清掃を続けますよ

千葉 馨さん
塚越6丁目・90歳



KAORU CHIBA

ご利用ください 福祉事業・制度



施設内に歌声を響かせる利用者の皆さん(けやき荘の「童謡・唱歌」講座)

いきいき高齢者特集②

市では、高齢者の皆さんの健康ではつらつとした生活を支援しようと、各種事業を実施しています。

4、5ページでは、福祉事業や制度などについてご紹介します。

問い合わせ
介護保険室(☎433・7756)

給付・助成・融資など

●敬老祝金／9月1日現在で、歳市に引き続き1年以上住んでいる左表の年齢の人にお祝い金をお贈りします。

満年齢	金額
75歳	20,000円
77歳	20,000円
80歳	20,000円
85歳	20,000円
88歳	25,000円
90歳	30,000円
95歳	30,000円
99歳以上	50,000円

●福祉入浴サービス／65歳以上で自宅にお風呂のない人か、70歳以上で市民税非課税世帯の人(毎月4回分(7月と8月は6回分)の公衆浴場の入浴券(100円の自己負担あり)を差し上げます。

●福祉理美容サービス／70歳以上で市民税非課税世帯の人に年5回分、理美容の割引券を差し上げます。

●徘徊高齢者等家族支援サービス／徘徊行動のある高齢者が専用端末機を携帯することで、家族が本人の居場所を確認できるサービスの費用の一部を助成します。

●介護サービス利用料軽減助成／居宅及び地域密着型の介護(予防)サービスをご利用

の市民税非課税世帯の人に、負担の一部を助成します。

●家族介護慰労金／介護保険の要介護が4か5で、介護サービスを1年以上利用していない人を、在宅で介護している市民税非課税世帯の家族に、年額10万円を支給します。

●在宅要介護高齢者手当／在宅で要介護度が重い低所得の高齢者に、月額5000円を支給します。対象は介護保険被保険者で、市内に住所があり、次の要件を全て満たす人 ①65歳以上 ②施設に入所していない ③介護保険の要介護度が4または5 ④介護保険の保険料段階が第3段階以下(世帯全員が住民税非課税) ⑤生活保護を受けていない ⑥在宅重度障害者手当を受給していない人

●老人居室整備資金／60歳以上の人と同居しているか、これから同居しようとする人が、高齢者専用の居室を備えた住宅を建築する際の必要な資金融資を斡旋し、利子を全額助成します。

●民間賃貸住宅入居保証料助成／70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税

お出かけください お年寄りを敬う会



昨年のお年寄りを敬う会(9月14日・市民会館)

とき 13日(土) 午前の部(午前9時半～11時半)／錦町・南町・中央1、2、6、7丁目地区 午後の部(午後2時半～4時半)／塚越・北町・中央3、4、5丁目地区
ところ 市民会館 対象 77歳以上の人(昭和12年9月30日以前に生まれた人) 内容 式典(長寿者表彰、お祝いの言葉など)、市内小学生による敬老作文の朗読、歌謡ショー、ひかり幼稚園やyuki HIPHOPなどの演技
問い合わせ 介護保険室(☎433・7756)

世帯の人が、市内の民間賃貸住宅を借りるときに保証人を確保できず、保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合に、初回保証料の2分の1（3万円まで）を助成します。

●民間賃貸住宅家賃助成／70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯の人が民間の賃貸住宅に住み、①月額1万円以上3万円未満の家賃を支払っている場合は、月額6000円 ②月額3万円以上6万円以下の家賃を支払っている場合は、月額1万円を助成します。

●介護予防のための住宅改修費を助成／手すりの取り付けや段差解消、床材の変更、扉や便器の取り替えなどの改修。対象は次の①～③全てに該当する人 ①65歳以上の在宅高齢者 ②介護保険制度で要介護・要支援に該当しない人 ③世帯全員が市民税非課税 助成額は改修費用の3分の2以内で上限は10万円

●社会福祉法人等利用者負担軽減助成／介護サービスを利用中の市民税非課税世帯で生計が困難な人（条件あり）に負担の一部を軽減します。

在宅でのサービス

●寝具乾燥サービス／65歳以上の市民税非課税世帯の人で、寝具類の乾燥や消毒をすることが困難な独り暮らしの高齢者、または高齢者世帯に、毎月1回（11月～3月は月2回）、寝具乾燥車を派遣します。寝具の洗濯は年1回です。

●配食サービス／65歳以上の独り暮らしや夫婦世帯などで、食事の用意をするのが難しい場合、1食4000円で、温かい夕食をお届けします。

●訪問理美容サービス／介護保険の要介護4か5の寝たきりの人に、自宅で利用できると割引券を差し上げます。

生活用具の給付・貸与

●日常生活用具購入費の補助／日常生活で火災警報器、電磁調理器、自動消火器が必要と認められる65歳以上の人に、購入費の一部または全額を補助します。所得税非課税の人は自己負担なし。

●歩行補助つえがもらえます／歩行に常時つえが必要なら65歳以上の人は65歳以上の紙おむつがもらえます／65歳以上の人で常時おむつを

必要と医師が認める人か寝たきりで常時おむつが必要な人以上で体が弱く、独り暮らしの人のお宅に、受信センターと直結した専用機器を設置し、緊急通報によるホームヘルパーの派遣や救急車の要請などのサービスが受けられます。

充実した毎日を

●老人憩いの家みつわ苑／交流プラザさくら内の「みつわ苑」（南町2丁目）は、60歳以上の人が利用できます。

▼囲碁将棋サロン／月～土曜日の午後1時～4時半 初心者、女性大歓迎 ▼喫茶ひだまり／原則月2回 水曜日（今月は17日・24日）午後1時半～3時 おしゃべりや読書など自由な時間を過ごしませんか。▼スカイウエル／交流プラザ電位治療器が利用可。午前9時～11時40分、午後1時～4時40分 ※その他、催しも開催。詳細は交流プラザさくら（☎432・7271）

●老人福祉センター／①松原会館（錦町3丁目）と②けやき荘（塚越5丁目）があります。対象は市内在住の60歳以上の健康体操や俳句などの講座で教養を広げながら友達づくりを。今月の休館日①日曜日、16日・24日 詳細①同館（☎443・6542）②介護保険室（☎433・7756）

●高齢者クラブ／市内には25のクラブがあり、おむね60歳以上の人が入会できます。詳細は最寄りのクラブへ。

●蕨市シルバー人材センター／原則60歳以上の健康で働く意欲と体力のある人 登録制。問い合わせは同センター（☎433・0962）

介護予防・健康

●地域包括支援センター／要介護状態にならないよう、介護予防をはじめ、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士などが中心となり、介護・福祉・医療・権利擁護などの支援を行います。内容は相談・支援、権利擁護、介護予防ケアマネジメントなど ▼蕨びんしやん教室／転倒による骨折や寝たきりを防ぐ運動を行う教室。10月15日～11月12日 毎週水曜日 午前9時半 けやき荘 要介護認定を受けていない65歳以上の市民 25人（先着順）申し込みは8日～12日に同センター（☎434・6721）

趣味の高齢者作品展

11日～15日の正午まで 中央公民館 60歳以上の皆さんが作成した書道や絵画、写真などを展示します。詳細は介護保険室（☎433・7756）

コミュニティバス

ぷらっとわらび無料パス

無料パスを提示すると、運賃が無料となります。対象は75歳以上の市民 申請・交付／持ち物は身分証明書（後期高齢者医療被保険者証など年齢が確認できる物）、証明写真（縦3センチ×横2.4センチ）を2枚 ※原則、即日交付となります。申請は平日の午前8時半～午後5時に市役所2階安全安心推進課（☎433・7755）





おいしいね！

農家先生と楽しい給食

おいしくて栄養たっぷりの学校給食。子どもたちが大好きなこの時間は、豊かな心を育むたいせつなひとときでもあります。平成19年度から市内小学校で行っている、「ふれあい交流給食」もその一つ。農家のかたを先生として教室に招き、いっしょに給食を囲むことで地元の農作物に関心を持ち、食べ物をたいせつにする心を養っています。

7月14日、東小学校の5年生を対象に行われた交流給食では、野菜の育て方や苦労話に熱心に耳を傾ける子、積極的に質問する子、おいしそうに夏野菜カレーを食べる子など、児童たちのいきいきとした表情があふれていました。そして、隣には農家のかたたちの笑顔も。

学校給食には市内農家で生産した野菜が年間約8品目、2100給使われています。「子どもたちにおいしい野菜を」「食を通して地域への愛着を」。みんなの給食にはこうしたい思いが詰まっています。



「ジャガイモはナス科の植物。実はトマトも同じ仲間なんですよ」と、教卓に野菜を広げて特別授業



～ MENU ～

7月14日の小学校の献立



ジャガイモは、ホクホクとして粉質の「男爵薯」と「キタアカリ」が使われました。



タマネギは、一般的な「黄タマネギ」を使用。甘味があっておいしさも抜群です。



夏野菜カレー、海藻サラダ、きすフライ、乳酸菌飲料の4品。夏野菜カレーには市内で採れたジャガイモとタマネギを使用。



みんな大好きなカレーライス。地元野菜で味も格別です



▲農家の皆さんが持参したワラビとゴボウの葉っぱに子どもたちは興味津々
◀「これがジャガイモの匂いなんだ」。肌で感じることによって新たな発見も

丹精こめた野菜、よく噛みしめて



自然の恵みに感謝。みんなでモリモリ食べました



野菜づくりに思いをはせて真剣に耳を傾けます

心の交流を通して 育む健やかな成長



さわぎき ちえこ
澤崎 智恵子 所長
学校給食センター

農家の皆さんは、学校給食のために計画的に生産を行い、新鮮な野菜を提供してくださっています。生産者の顔が見える交流給食は、自分たちが口にする食べ物への興味や関心を高める貴重な機会。野菜づくりの裏側を知ることによって思いやりや感謝の心を育みたいですね。



採れたての野菜を納品する農家の皆さん



2学期の学校給食に向けてトウガン収穫

住宅地が多く畑が少ない蔵でも、良質な野菜を作ろうと約25軒の農家が汗を流してがんばっています。丹精こめて育てた野菜を蔵の子どもたちに味わってもらえるのは、とてもうれしいですね。なによりも「おいしい」という言葉と「笑顔」が私たちの励みになっています。

子どもたちの笑顔 励みになりますね



こみや やすお
小宮 康男 さん
農家・錦町4丁目



レポート そここが知りたい

<101>

申請期限を延長します 臨時福祉給付金は12月26日まで

消費税率の引き上げに伴う給付金として、対象者に支給される臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金。そのうちのひとつ、臨時福祉給付金の申請期限を12月26日まで延長します。そこで今月は同福祉給付金の概要や申請時の注意点を紹介します。

Q 臨時福祉給付金はどのような人が対象になっていますか。
A 今年の1月1日に、蕨市に住民登録があり、平成26年度分の市民税が非課税の人です。給付額は対象者一人につき1万円。基礎年金や児童扶養手当などの受給者は50000円の加算がありますので、ご不明な場合はお問い合わせください。ただし、市民税を課

Q 申請状況はどうなっていますか。
A 6月下旬から対象の約8000世帯に申請書を送付し、8月上旬までに約48%の世帯からの申請がありました。市では半数以上が未申請という状況を踏まえて、9月30日までとしていた申請期限を12月26日まで延長することにしました。

～各種給付金の対象者診断チャート～ **囲み①**

基準日は平成26年1月1日

```

graph TD
    A[生活保護を受けていますか] -- はい --> B[対象ではありません  
※保護基準の改定で消費税の負担に対応しています]
    A -- いいえ --> C[26年度分の市民税が課税されていますか]
    C -- はい --> D[26年度分の市民税が課税されている人に生活の面倒を見てもらっていますか]
    C -- いいえ --> E[26年1月分の児童手当等を受給していますか  
(中学生以下の児童がいますか)]
    D -- はい --> F[臨時福祉給付金の支給対象者となる可能性が  
あります  
(1万円) ※基礎年金・児童扶養手当等を受給している場合は1万5000円  
(加算を含む)]
    D -- いいえ --> G[対象ではありません]
    E -- はい --> H[子育て世帯臨時特例給付金の支給対象者となる可能性が  
あります]
    E -- いいえ --> I[25年の所得は制限額以上ですか]
    I -- はい --> H
    I -- いいえ --> G
  
```

～臨時福祉給付金申請時の添付書類～ **囲み②**

全員分の「本人確認書類」
国民健康保険被保険者証、写真付き住民基本台帳カード、運転免許証、旅券、健康保険証(左上絵)などのいずれかの写し

「振込先口座確認書類」
通帳の見開き部分(左絵)、キャッシュカードのいずれかの写し

き住民基本台帳カード」「運転免許証」「旅券」「健康保険証」などのいずれかの写し、外国人は「在留カード」「特別永住者証明書」などのいずれかの写しです。申請書に記載されている人全員分の書類が必要なのでご注意ください。また、振込先口座確認書類は金融機関名・口座番号・カナの口座名義人が分かるよう、「通帳の見開き部分」「キャッシュカード」のいずれかの写しを添付してください(囲み②)。

子育て世帯臨時特例給付金(申請期限は12月12日)

申請書に必要事項を記入し、添付書類とともに返信用封筒で提出してください。対象=蕨市から26年1月分の児童手当(特例給付を含む)を受給した人 ※公務員は職場からもらった申請書に記入し、添付書類とともに児童福祉課へ郵送か持参 給付額=対象児童一人につき1万円 申請期限=12月12日 詳細=子育て世帯臨時特例給付金専用ダイヤル(☎431・1280)

Q 申請後はどのような流れですか。
A 審査を行い、その結果を郵送で通知します。申請いただいた日から、振り込みまでは1か月半から2か月程度かかります。なお、申請期限は延長となりましたが、まだ申請をしていない人は早めの手続きをお願いいたします。また、対象と思われる人で申請書が届いていない場合はお問い合わせください。

私が中学生だった昭和30年、南町2丁目の三和公園に、街頭テレビが置かれました。これは地元商店会の「南町商和会」の皆さんが設置したもので、昔の写真は同年に撮影されたものだそうです。当時、テレビは家庭にあまり普及しておらず、高さ2メートルの箱の上部に画面があった街頭テレビに、夕方から夜まで番組が放映されると、多くの人が集まり立ち見で楽しんでいました。特に人気だったプロレス番組のときには、50人以上の人で公園の一角が埋め尽くされ、人気レスラーの得意技が決まるたびに沸き上がった歓声が懐かしいですね。

語る人
三和公園の街頭テレビ

うのう じゅんいち 順一さん
南町2丁目・74歳

私が中学生だった昭和30年、南町2丁目の三和公園に、街頭テレビが置かれました。これは地元商店会の「南町商和会」の皆さんが設置したもので、昔の写真は同年に撮影されたものだそうです。当時、テレビは家庭にあまり普及しておらず、高さ2メートルの箱の上部に画面があった街頭テレビに、夕方から夜まで番組が放映されると、多くの人が集まり立ち見で楽しんでいました。特に人気だったプロレス番組のときには、50人以上の人で公園の一角が埋め尽くされ、人気レスラーの得意技が決まるたびに沸き上がった歓声が懐かしいですね。

情報ダイヤル

掲載は無料です
 圖秘書広報課 (☎433・7703)

〔仲間になりませんか〕

▶ねこのみみ(市民交流) 月1回木曜日
 正午 市内 500円<北田・☎432・8501>

▶ハイビスカス(フラダンス) 水曜日
 午前10時 下蔵公民館 月2,500円<西・☎432・4324>

▶ヨーガ シャンティ 木曜日 午後
 1時半 中央公民館 月2,000円 見
 学歓迎<齋藤・☎090・1853・3648>

▶わらびシニアパソコンクラブ 25期
 生募集 10月開講 第2・4木曜日
 午後1時半 中央東小学校隣・旧加藤
 文具2階 月2,000円 パソコン持参
 <額賀・☎432・5217>

▶児童合唱団「野うさぎ」 土曜日 午
 後4時半 南公民館 月3,500円 5
 歳~高校生<近藤・☎441・5659>

▶南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半
 南公民館 無料<井上・☎442・0259>

▶ABCキッズ(幼児英会話) 月3回
 水曜日 午前10時 中央公民館か旭町
 公民館 月2,300円 未就園児<小沼・☎090・9645・8812>

▶太極拳圓松会 月曜日 午前9時半
 文化ホールくるる 月2,000円<石井・☎080・1353・7936>

〔参加しませんか〕

▶Yキッズダンス(無料体験) 2日・
 9日・16日 4歳~小学2年生=午後
 5時15分 小学3年生以上=午後6時
 15分 文化ホールくるる<谷内・☎090・2492・3967>

▶塙保己一史料館の見学会 28日 午後
 0時半 蔵駅改札口集合 300円 交通費
 は自己負担<平田・☎090・3131・9399>

▶江戸あるき 成増から郷土資料館・
 東京大仏を経て下赤塚へ 6日・11日・
 13日から選択 午前9時 蔵駅改札口
 集合 500円<富山・☎090・2764・1342>

▶日帰り旅倶楽部 むかしまち歩き~
 笠間菊祭り 11月8日 1,000円 説
 明会あり<岩本・☎090・3431・4295>

▶セピアのダンスパーティー 25日
 午後1時 文化ホールくるる 600円
 <菊池・☎080・5401・1753>

▶ダンスパーティー 3日・11日・18
 日 午後1時 文化ホールくるる
 499円<犬塚・☎441・7373>

カブトムシの標本作り



毎年大人気の歴史民俗資料館の夏休み体験講座。8月5日には児童16人が標本作りに挑戦しました。標本にする堅い体の持ち主は、タイ産のゴホンツノカブトとスマトラ産のセアカフタマタクワガタ。針を刺すのに苦戦しつつも生きた姿そのままの立派な標本が完成しました。

蔵の夏を彩る祭り開催



8月7日から10日まで、蔵駅西口駅前通りを主会場に「第64回機まつり」が開かれました。沿道を彩る七夕飾りや手踊りのほか、物産販売や双子織のマスコットキャラクターの決選投票など、盛りだくさんの催しに市内外から22万人が来場。蔵の夏の風物詩を満喫しました。

平和を願うコンサート



8月9日、旭町公民館の平和事業「平和コンサート」がくるるで開かれ、市内の合唱団に加えて、「広島ジュピター少年少女合唱団」(広島県)も参加しました。満員の会場には被爆ピアノの澄んだ音色に乗せて、平和への思いがこめられた美しい歌声が響きわたりました。

触れ合い深まる夏祭り



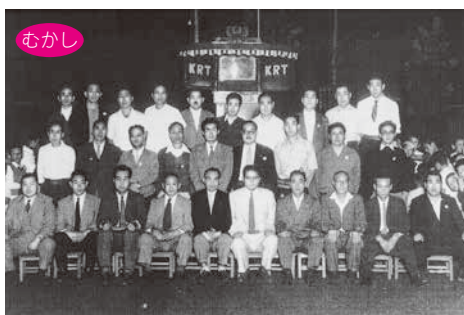
8月22日、福祉・児童センターで「なつまつり」が開かれました。小学生から高齢者まで36人のボランティアの皆さんの協力の下、射的やヨーヨー釣り、スーパードールすくいなどが行われ、会場は大盛況。親子連れなど訪れた401人は笑顔と交流の輪を広げていました。

地域防災力高める演習



防災への意識を高めようと、8月24日、北小学校で「総合防災演習」が開かれました。初期消火訓練や消防団一斉放水訓練のほか、市民参加による水バケツ消火訓練などを実施。参加した878人は、災害への備えの重要性を再確認するとともに、地域の絆を深めていました。

まちの話題



数年後に撤去されるまで、街頭テレビは地域の人たちに喜ばれていました。今の写真は三和公園内の街頭テレビが置かれていた場所周辺の様子です。遊具の設置や整備が進められ、大人から子どもまでが集う触れ合いの場として利用されています。

子どもの健やかな成長に 地域ぐるみで進める アウトメディア

子どもが健やかに成長できる環境づくりを進めるため、市では家庭・学校と連携し、テレビやゲームなどの電子メディアと接する時間を減らし、上手につきあえるようアウトメディアを推進しています。皆さんも日頃の関わり方を考えてみませんか。

親と子の ニュースの 小窓



アウトメディアで元気に外遊び(写真はイメージ)

全小・中学校で夏休み中にチャレンジ

ワラビ 今日はゲームするの、やめたつと。
お父さん おっ！えらいな。どうしたんだ？

お母さん 夏休みにしてきた、アウトメディアの習慣が身についたのよね。
お父さん チャレンジカードを使って、テレビを見る時間やゲームをする時間を決めていたもんな。

ワラビ 蕨の全部の小・中学校でカードを使って取り組んでいたんだよ！
お父さん テレビやパソコン、携帯電話などの電子メディアは便利な物だし、おもしろいから、つい、夢中になっちゃうよな。

お母さん でも、子どもは長時間接していると、視力や筋力だけでなく、

集中力や、感情をコントロールする力なども低下する危険性があるらしいの。あと、生活も不規則になりがちだわ。

お父さん さすが蕨市のアウトメディア指導員！養成講座で学んだことを、乳幼児のママたちにお話ししているだけあるな。
ワラビ いっぱい勉強していたもんね。

お母さん また、インターネットや携帯電話は使い方しだいでトラブルに巻き込まれることもあるから注意しないとね。

お父さん しかし、電子メディアを全く使わないわけにはいかないのよ、上手な利用の仕方を考えないといけないな。

まずは家庭でのルール作りから実践を

ワラビ 学校では毎月第3日曜日が「アウトメディアの日」になってるよ。
お父さん そういえば、先月17日には、「小学生将棋大会」が開かれたな。

お母さん アウトメディアの推進事業の一つね。
ワラビ リーグ戦があったり、プロ棋士の植山さんや中井さんと対局ができたりして楽しかった！
お父さん 将棋は考える力や集中力が身につくし、



先月のアウトメディアの日に開かれた小学生将棋大会

対局をしながら、友達と交流もできてよかったな。
お母さん このようにアウトメディアに取り組むことで、友達との触れ合いや、家族団らんの時間にあてられるわね。

ワラビ 先生は家庭でのルール作りがたいせつだって、よく言ってるよ。
お母さん そうね。「テレビは食事中には消して、1日2時間以内」、「ゲー

ムはやらない日を作って、1回1時間以内」など、話し合いが必要ね。
お父さん みんなで協力していかなきゃな。
お母さん 実践してみても、「家族の会話が増えた」、「だから食事をしなくなった」などと保護者や子どもからの声があるわ。

ワラビ うちもそうだよ。じゃ、これからも、みんなでがんばろう！

ほっと・エッセイ 73

将来ビジョン推進に関する 官民連携協定を締結

市長 頼高英雄



先月、北町1丁目でもンション建設を進めている総合地所㈱と「コンパクトシティ蔵」将来ビジョンの推進に関する官民連携協定をマンション建設に係るまちづくり協力協定を締結しました。

これは、当該マンション建設にあたり、防災や子育て支援、住環境整備、地域コミュニティ活性化の各分野で、将来ビジョンに向けた蔵のまちづくりに協力していただくとい

う趣旨で、主な内容は、周辺住民も利用できる非常用飲料水生成システム設置やマンション一階部分への認可保育園開設、地域の憩いの場ともなる緑地空間の整備、全世帯の町会加入等となっております。

市では、これまでも、災害時の支援や高齢者の見守りなど個別の分野では民間企業や団体との協定を締結してきましたが、今回は、多面的な分野にわたった内容であり、マンションにかかわる協定である点が特徴です。今後とも、将来ビジョンで掲げた「みんなで未来の蔵を創る」という理念の下、町会や各市民団体との協働はもとより、民間活力を生かした官民連携によるまちづくりを推進していきたいと思えます。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は4日です。10月は2日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へ

わが家のアイドル



きょうすけ 恭輔ちゃん
(2歳9か月)

けいすけ 圭輔ちゃん
(2歳9か月)

ひだり 武史さん
ゆみみ 裕美子さんの
二男・三男

南町3丁目

「双子で見た目はそっくりだけど、人懐っこい恭輔(左)と好奇心旺盛な圭輔(右)とで、魅力の違う2人。この夏いちばんの思い出は、仲よくプールデビューしたことです。中央プールがお気に入り、兄の貫太郎や姉の珠で、兄の貫太郎や姉の珠

「双子で見た目はそっくりだけど、人懐っこい恭輔(左)と好奇心旺盛な圭輔(右)とで、魅力の違う2人。この夏いちばんの思い出は、仲よくプールデビューしたことです。中央プールがお気に入り、兄の貫太郎や姉の珠で、兄の貫太郎や姉の珠

「双子で見た目はそっくりだけど、人懐っこい恭輔(左)と好奇心旺盛な圭輔(右)とで、魅力の違う2人。この夏いちばんの思い出は、仲よくプールデビューしたことです。中央プールがお気に入り、兄の貫太郎や姉の珠で、兄の貫太郎や姉の珠



子どもクラブ 心一つに！全国ベスト32進出

蔵市南剣道クラブ

7月29日、日本武道館で開かれた「全国道場少年剣道大会」の小学生団体の部(出場数530)で、蔵市南剣道クラブの6年生がベスト32となる、躍進を遂げました。4月の埼玉県大会で同クラブ初の優勝を飾った選手たちは、大舞台でも持ち味の全員でつなぐ剣道を実践し、4連勝。惜しくも次戦で敗れ、目標の全国制覇は果たせませんでした。が、「支えてくれた親や先生たちのおかげで全国の舞台に立てた」と感謝の言葉を口にする6人。みんなの心が一つになったこの夏をきつと忘れることはないでしょう。

ふ

ファイトケミカル

ファイトケミカルをご存じですか。野菜や果実に含まれている栄養素のことで、抗酸化作用や抗糖化作用があることが分

かるた DE ヘルスケア



蔵市立病院
柴田 優子 医師

かっています。その一部を紹介すると、ベリー系の果実にはアントシアニン、緑黄色野菜にはβカロテン、トウガラシにはカプサイシンというように、果物や色の濃い野菜に多く含まれていることが分かります。特にプロقوقリには200種類以上のファイトケミカルが含まれているといわれています。皆さんも積極的に食事に取り入れてみてくださいね。

柴田医師の健康増進外来は木曜日午後。詳細は市立病院ホームページでご確認を



「感情をこめて演奏したいです」とにっこり

輝いています

ひと

クラリネット奏者

こま だ し ほ
駒田 志保 さん

心に響く音色を奏でたい

柔 らかで聴く人を包み込むような音色を奏でるクラリネット。「心に響く演奏ができたらいいですね」と語るのは駒田志保さん(23歳・塚越7丁目)。来月26日にくるるで開かれる「蔵のアーティストたちVol.13」(お知らせ版8頁参照)は、地元・蔵で披露する自身初の演奏会です。幼い頃はピアノを習っていた駒田さんが、初めてクラリネットを手にしたのは13歳の頃。東中学校の吹奏楽部に入部すると、音域が広く、感情表現が豊かで多彩な音色のとりこに。2年生のときには小編成の大会のメンバーに抜擢され、創部以来初の西関東大会に出場し、銀賞に輝きました。

高校時代は、部活動ではなく、プロの演奏家に指導を仰いだ駒田さん。独りでの活動に不安を感じることもありましたが、恩師の支えを受けながら、レッスンに明け暮れ、音大生らとともに演奏会への出演を重ねます。大学進学後は、全日本ジュニアクラシック音楽コンクールで入賞を果たすなど、着実に腕を磨き、卒業後、プロの道を歩み始めます。今年5月には、大学を首席クラスで卒業した若手演奏家が全国から集う、大手新聞社主催の新人演奏会に出演。緊張もあり、「納得の演奏ができなかった」と肩を落としますが、舞台から目にしたのは、演奏に聴き入り、温かな雰囲気を作り出してくれる観客の姿でした。「この時間を共有し続けたい」と、演奏家としての決意を新たにしたいそうです。そんな駒田さんは、母校・東中学校の吹奏楽部で講師も務めています。「上達のお手伝いできたなら」と指導にも意欲的。来月に控えたくるるの演奏会では後輩たちとの合奏も計画中です。「クラシックを身近に感じてもらえたらうれしいです。演奏を楽しみたいですね」と駒田さん。ぜひ、その優美な音色をご堪能ください。

紹介します！皆さんの市民活動

メッセージ



さとう しじゅう 会長
佐藤 肇

6本の弦から紡ぎ出す 美しい音色と交流の輪

キラリ!! みんなの力

～蔵ギターアンサンブル～

「蔵ギターアンサンブル」は、平成3年に結成された、市内唯一のギターアンサンブルのサークルです。活動を楽しむことをモットーに、現在、40代から70代までの16人が在籍しています。月3回(第1・2・4土曜日午後1時半)、中央公民館で行っている練習では、日本を代表するギタリスト・金庸太先生の指導の下、クラシックからポピュラー、歌謡曲まで、幅広いジャンル



子どもたちの前での演奏を終えて(8月19日)

の演奏に挑戦しています。こうした活動の成果を、例年、わらび春のコンサートや中央地区生涯学習フェスティバル(発表日 今月27日)で披露しています。また今年も、11月2日にくるるで定期演奏会を開催する予定です。そのほか、ボランティアで子どもや高齢者の前で演奏を披露することもあるんですよ。先月19日には中央地区留守家庭児童指導室で、子どもたちとの触れ合いを深めました。仲間との活動は、それぞれにとって生きがいになっています。いっしょに演奏を楽しみたいかたは、わらびネットワークショップンションまでご連絡ください。

このコラムでは、わらびネットワークショップンション(☎45・7256)の市民活動登録団体を紹介しています。